

全市環境ISO運動

中津川市の環境

平成27年度版
(平成26年度実績)



中津川市

目 次

第1編 中津川市の概況

《第1章》中津川市の概況

1. 市の位置と地勢	1
2. 市内の気象	2
3. 人口や世帯数の推移	2
4. その他の概況	3

第2編 中津川市環境基本計画（概要）

《第1章》環境基本計画の基本的考え

1. 計画策定の背景、目的	4
2. 新中津川市環境基本計画	4

《第2章》計画をどのように進め、管理していくのか

1. 計画の推進体制づくり	8
2. 進捗管理の方法	8

《第3章》環境施策への取り組み

1. 環境施策の体系	9
2. 目標となる環境指標と数値について	10
3. 環境施策の取り組み	11
基本目標 1：自然がつくる空気・水・土を守ろう	11
基本目標 2：自然の音と香りを取り戻そう	15
基本目標 3：人に迷惑をかけない環境にしよう	17
基本目標 4：自然にやさしい新エネルギーを活用しよう	17
基本目標 5：限りある資源を大切にしよう	19
基本目標 6：森林や里山を守ろう	21
基本目標 7：生態系を守ろう	23
基本目標 8：水環境を守ろう	24
基本目標 9：自然とふれあおう	24
基本目標 10：農地を保全し、多面的機能を確保しよう	25
基本目標 11：歴史的資源と文化遺産を保全し、今の生活に活用しよう	26
基本目標 12：みんなで環境について学ぼう	28
基本目標 13：みんなで環境を守る行動をしよう	29
基本目標 14：地球環境について学び、考え、身近なところから行動しよう	30

第3編 中津川市の環境の現状

《第1章》中津川市の環境の現状

1. 大気環境	31
2. 水環境	39
3. 騒音	52
4. 振動	57
5. 悪臭	59
6. 公害苦情	60
7. リサイクルと廃棄物	62

《資料編》

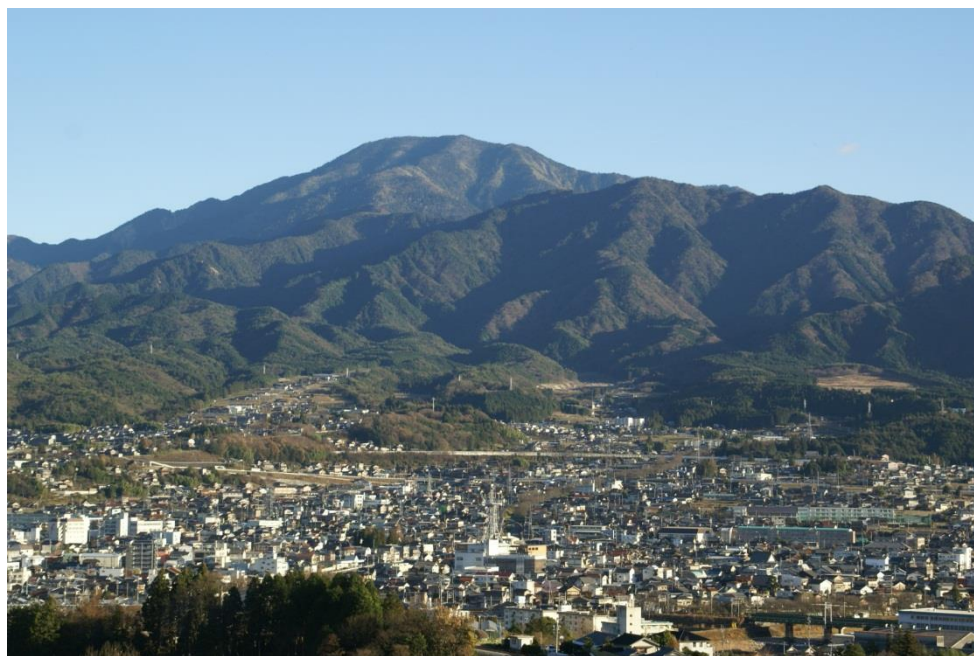
1. 中津川市環境基本条例	66
2. 中津川市環境保全条例	68
3. 中津川市ポイ捨て等防止条例	73
4. 中津川市廃棄物の処理及び清掃に関する条例	75
5. 中津川市埋立て等の規制に関する条例	77
6. 中津川市が設置する一般廃棄物処理施設に係る 生活環境影響調査結果の縦覧等の手続に関する条例	81

7.	騒音に係る環境基準の地域類型の指定	8 2
8.	騒音規制法に基づく騒音の規制地域の指定及び 特定工場等に発生する騒音の規制基準の設定	8 2
9.	特定建設作業に伴って発生する騒音の規制に関する区域の指定	8 4
10.	自動車騒音の限度に係る指定地域内における区域の区分の指定	8 5
11.	振動規制法に基づく振動の規制地域の指定及び 特定工場等において発生する振動の規制基準の設定	8 5
12.	特定建設作業に伴って発生する振動の規制に関する区域の指定	8 6
13.	自動車振動に基づく振動の規制基準に定める区域の区分等の指定	8 6
14.	悪臭防止法に基づく悪臭物質の排出規制地域の指定及び 悪臭物質の規制基準の設定	8 7

《環境ミニコラム》

* 騒音規制法・振動規制法・悪臭防止法に基づく
規制地域の指定等について 5 6

第1編 中津川市の概況



恵那山と中津川市街地

第1章 中津川市の概況

1. 市の位置と地勢

中津川市は、岐阜県の東南端に位置し、東は木曾山脈、南は三河高原に囲まれ、中央を東西に木曾川が流れる風光明媚なまちです。岐阜県内6番目に広い市で、まちのシンボルである恵那山をはじめとする山々の懐に抱かれた、自然豊かなまちです。

古くは中山道の宿場町として栄え、明治中期から昭和初期にかけて市内に主要工場が立地するなど工業の歴史も古く、近年では、中核工業団地の完成により、多数企業も立地し、商工業都市として成長してきました。一方、豊かな自然環境の中で、広大な森林から産出される東濃桜を代表として、優れた農産物などを産する農林業地域でもあり、地場産業の盛んな中山間の中核都市です。

①位置

方位	地名	経度
極東	阿木丸山	東経137度38分
極西	加子母舞台峠	東経137度19分
極南	阿木三森山	北緯35度21分
極北	加子母三国山	北緯35度48分

中津川市統計書(平成26年度)

②標高

区分	場所	海拔
最高地点	恵那山山頂	2,191m
最低地点	和田川と木曾川の合流点	230m

中津川市統計書(平成26年度)

③広ぼう

東西	南北	面積
28km	49km	676.45km ²

中津川市統計書(平成26年度)

④主要山岳、主要河川

山岳	標高(m)	現住所	水系	河川名	河川延長(m)
恵那山	2,191	中津川市、長野県阿智村	木曾川	付知川	27,546
小秀山	1,982	中津川市加子母、長野県大滝村	〃	阿木川	16,920
奥三界岳	1,810	中津川市川上・付知町、長野県大桑村	〃	中津川	13,963
富士見台	1,739	中津川市、長野県阿智村	〃	川上川	9,927
焼山	1,709	中津川市、恵那市上矢作町	〃	飯沼川	9,438
三国山	1,611	中津川市加子母、下呂市、長野県大滝村	〃	和田川	9,000
三界山	1,600	中津川市川上・付知町・福岡	〃	千旦林川	6,020
南沢山	1,564	中津川市、長野県南木曾町、阿智村	〃	湯舟沢川	5,668
高時山	1,563	中津川市加子母	〃	狩宿川	5,300
雨乞棚山	1,391	中津川市付知町	〃	外洞川	5,000
二ツ森山	1,223	中津川市福岡	〃	柏原川	5,000
笠置山	1,128	中津川市蛭川、恵那市	〃	四ツ目川	2,618

中津川市統計書(平成26年度)

2. 市内の気象

中央高地式気候^{*}に属し、昼夜の温度差が大きく、年間を通じて湿度が低めに安定しており、全国的に見て降水量の少ない地域といえます。8月の平均気温は25.0℃と過ごしやすく、冬は放射冷却現象により朝晩が冷え込みますが、降雪量も比較的少ないため、1年を通じて過ごしやすいくところといえます。

区分	気温 (°C)			降水量 (mm)		日数 (日)	
	平均気温	最高気温 (起日)	最低気温 (起日)	最大雨量 (起日)	年間降水量	雨	雪
平成 26 年	13.6	36.7 (7月25日)	-7.4 (2月6日)	68.0 (3月30日)	1,534	126	4
平成 25 年	13.9	36.5 (7月28日)	-8.6 (1月27日)	93.5 (9月16日)	1,620	113	4
平成 24 年	13.4	36.2 (7月28日)	-9.5 (2月3日)	107.0 (8月13日)	1,981	131	5
平成 23 年	13.6	35.6 (7月9日)	-7.2 (2月1日)	133.5 (9月20日)	2,255	133	15
平成 22 年	14.3	37.2 (7月22日)	-7.1 (1月17日)	83.5 (9月22日)	1,706	127	8

中津川市統計書(平成26年度)

※周囲を標高の高い山地に囲まれた盆地の気候で、年間を通して降水量が少ない。

月別日照時間

(単位：時間)

	1日 平均	年間	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H26	5.5	2021.0	168.1	176.1	178.0	212.6	271.6	165.3	186.6	112.7	185.2	140.0	121.6	103.2
H25	5.8	2130.0	173.4	137.3	199.2	195.6	290.4	119.2	186.8	261.3	190.5	131.1	131.6	113.6
H24	5.4	1953.5	138.5	130.3	156.4	169.2	207.2	110.7	170.0	213.6	183.3	204.8	142.5	127.0
H23	5.3	1948.5	144.6	142.3	207.6	204.0	175.2	123.8	169.7	132.1	175.4	179.4	129.7	134.7
H22	4.8	1747.7	140.6	110.9	-	158.1	231.6	160.5	199.9	206.2	160.9	115.9	148.0	115.1

中津川市統計書 (平成26年度)

注：日界は0～24時 平成22年は、3月測定データが欠落しているため暫定的な数値

3. 人口や世帯数の推移

(平成26年4月1日現在 単位：世帯・人)

	世帯数	人口	1世帯当り人員
中津川	20,577	54,524	2.65
山口	645	1,832	2.84
坂下	1,743	4,917	2.82
川上	302	882	2.92
加子母	992	3,074	3.10
付知町	1,978	6,095	3.08
福岡	2,339	7,002	2.99
蛭川	1,065	3,494	3.28
中津川市 (統計書)	29,641	81,820	2.76
中津川市 (国勢調査 平成22年度)	27,885	80,910	2.90
恵那市	18,140	53,718	2.92
岐阜県計	737,151	2,080,773	2.78

中津川市統計書 (平成26年度)
国勢調査 (平成22年度)

4. その他の概況

・・・土地利用の変化・・・

当市は、約 80%が森林で、次いで農用地が約 6%、宅地約 3%の順になっており、農用地や森林の面積はわずかながらも年々減少しています。

単位：%

面積の割合	農用地	森林	原野	道路	宅地	その他
平成 22 年	6.35	78.77	0.25	3.11	2.84	8.68
平成 17 年	7.48	79.36	0.25	3.06	2.53	7.31

資料：岐阜県統計書（平成 22 年、17 年）

・・・道路利用の状況・・・

市内の道路網は、当市の東西軸を構成する国道 19 号、南北軸を構成する国道 256、257 号及び国道 363 号を中心に、県道並びに広域農道が整備されています。

鉄道は、JR 中央本線が市域を東西に通っており、市内には坂下駅、落合川駅、中津川駅、美乃坂本駅の 4 つの駅がありますが、利用者は、減少傾向になっています。

また、恵那と明智を結ぶ鉄道として、第 3 セクターによる明知鉄道が運行され、市内には阿木駅、飯沼駅があり、地域の交通手段として利用されています。

バス交通については、市内を 4 つのバス会社が運行していますが、自家用車の普及が進み、運行回数の減少及び廃線が見られます。

・・・公園・緑地の整備状況・・・

市内には、都市基幹公園（運動公園）として整備が進められている中津川公園をはじめ、8 カ所の住区基幹公園と 1 カ所の特殊公園が整備されています。

都市公園以外の公園としては、豊かな自然環境を擁する恵那峡県立自然公園や胞山県立自然公園を始め、「夜明けの森」、「河川公園」、「苗木さくら公園」、「加子母福崎公園」、「田瀬農村公園」などがあります。

・・・産業構造の変化・・・

当市の産業構造を、就業別人口の構成比（平成 22 年 10 月現在）で見ると、農業や林業などの第 1 次産業が 5.0%、製造業や建設業などの第 2 次産業が約 40%、サービス業や卸・小売業、飲食店などの第 3 次産業が約 50%となっています。

単位：%

構成比	第 1 次産業	第 2 次産業	第 3 次産業	分類不能の産業
平成 22 年	5	39.9	52.1	3.2
平成 17 年	6.4	41	52.5	0.1

資料：国勢調査（平成 22 年、17 年）